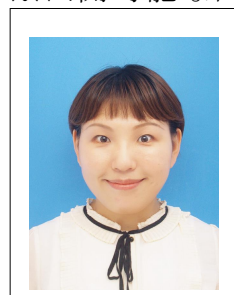


別紙 2

異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前：栗楠楠
職業：学生
所属：広島大学人間社会科学研究科
専門分野：日本語教育学プログラム
日本語レベル：上級
英語レベル：初級

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

私は中国で6年間日本語を学びました。卒業後は、日本への留学を目指す中国人学習者に対して、6年間にわたり日本語を指導してまいりました。また、2022年から2024年までの間、長崎県立佐世保商業高等学校にて中国語指導助手を務めました。2023年には日本語教育能力検定試験に合格し、2024年より広島大学にて日本語教育の研究を行っております。今後は研究に専念し、博士後期課程への進学を目指しております。将来は、日中友好の架け橋となり、国際交流の発展に貢献したいと考えております。

広島の子供・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

- ① 日中両国でリズムが共通しており、歌いやすい歌を紹介します。（例：「幸せなら手をたたこう」）
- ② 簡単なあいさつ表現を紹介します。
- ③ 日中両国における祝日の違いと共通点を紹介します。（例：端午の節句）
- ④ 中国と日本における民族構成の違いを紹介します。（例：中国：56の民族、日本：大和民族・アイヌ民族など）
- ⑤ 中国の飲食文化や中国の昔話・民話を紹介について紹介します。
- ⑥ 中国の代表的なものや観光名所を紹介します。（例：パンダ）
- ⑦ 日中両国の交流に貢献した歴史的人物を紹介します。（例：鑑真和上）

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：
外国語を学び、世界中の人々と繋がるのが好きです。

